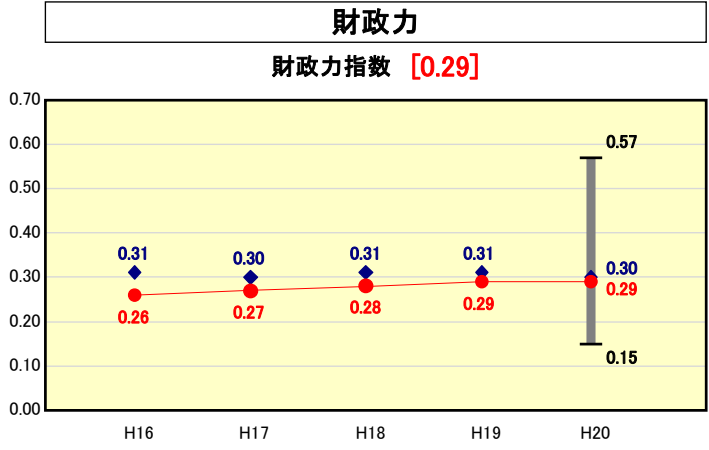


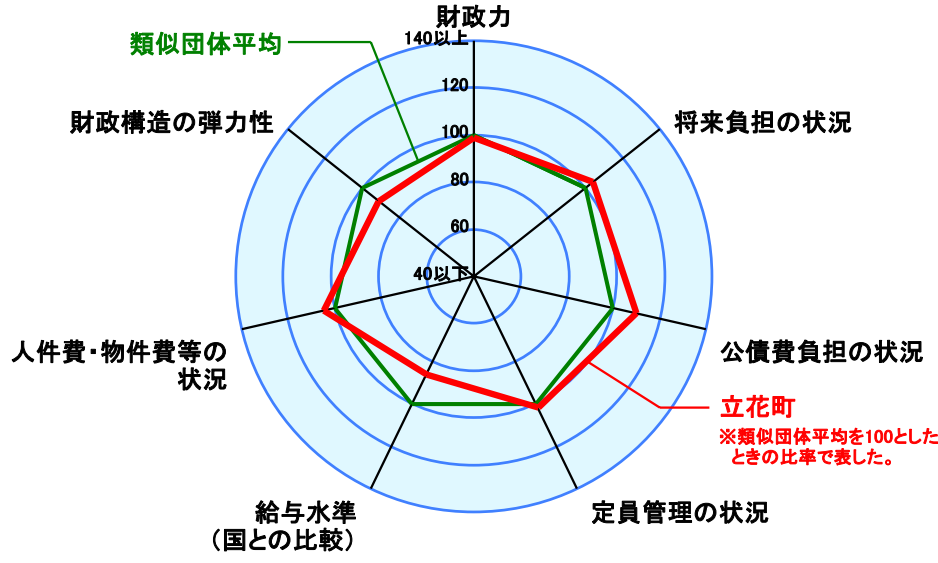
# 市町村財政比較分析表(平成20年度普通会計決算)



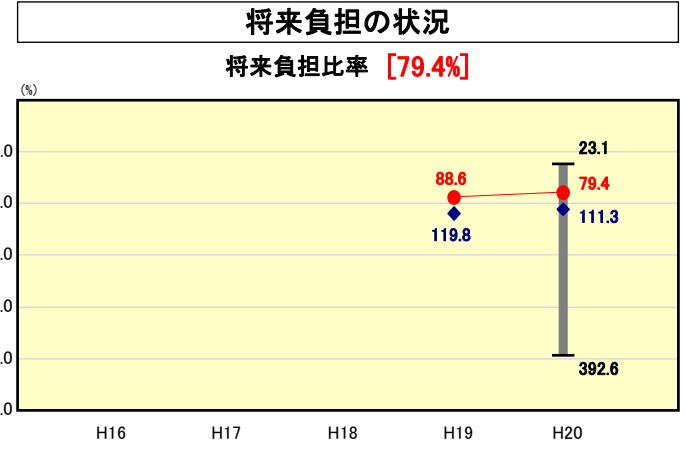
● 当該団体値  
◆ 類似団体内平均値  
T 類似団体内の  
最大値及び最小値

類似団体内順位  
21/52  
全国市町村平均  
0.56  
福岡県市町村平均  
0.53

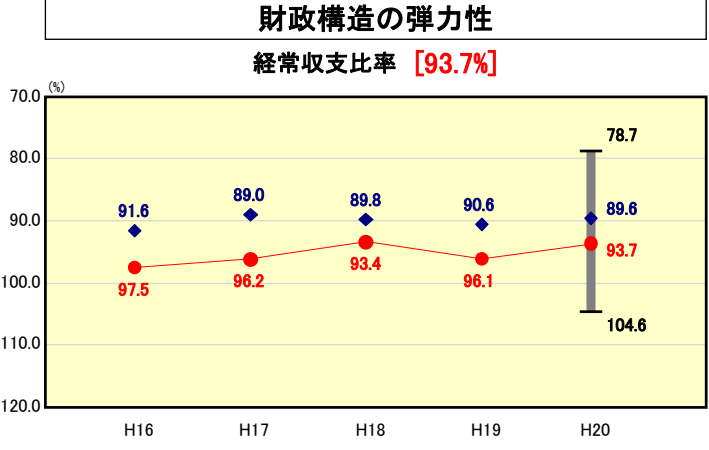
人口	11,434	人(H21.3.31現在)
面積	86.64	km <sup>2</sup>
標準財政規模	3,418,032	千円
歳入総額	4,883,870	千円
歳出総額	4,690,321	千円
実質収支	166,789	千円



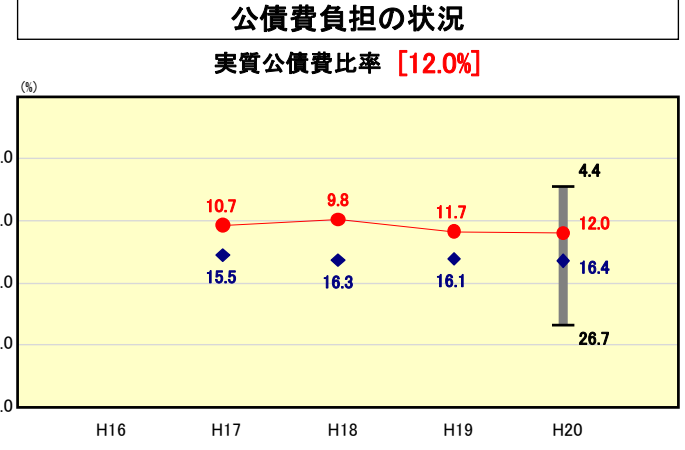
※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。  
※平成21年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。  
※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記せず、レーダーチャートを破線としている。



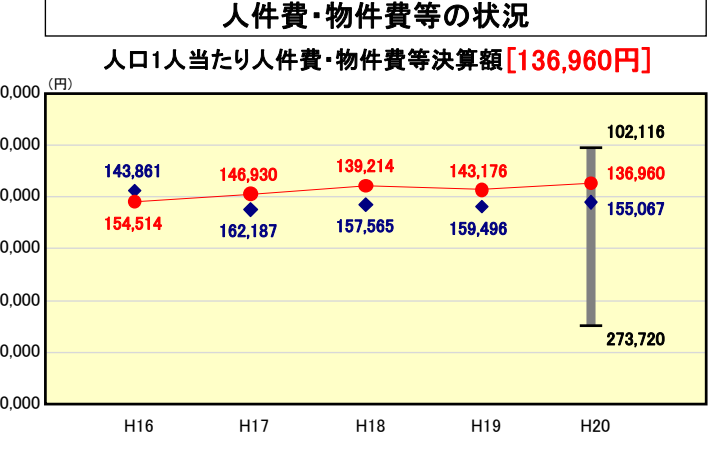
類似団体内順位  
16/52  
全国市町村平均  
100.9  
福岡県市町村平均  
137.5



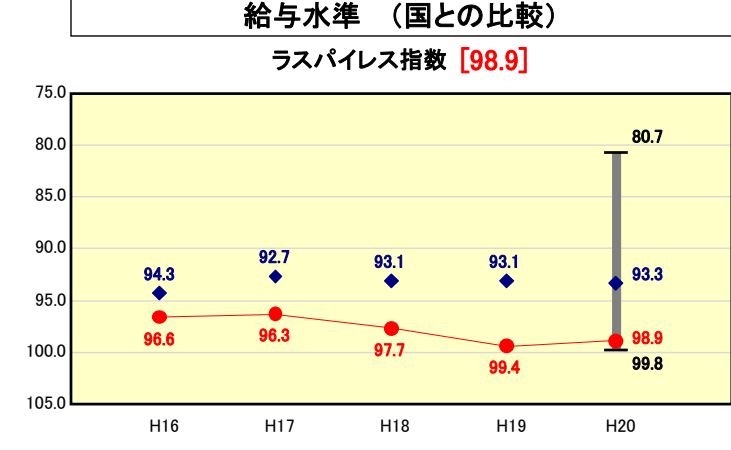
類似団体内順位  
44/52  
全国市町村平均  
91.8  
福岡県市町村平均  
95.3



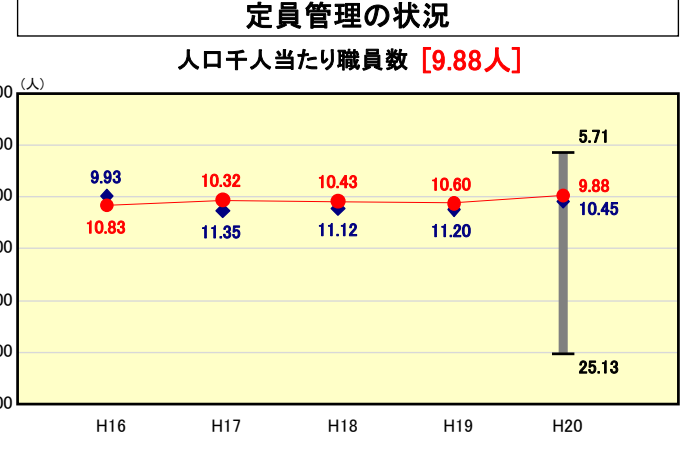
類似団体内順位  
8/52  
全国市町村平均  
11.8  
福岡県市町村平均  
12.9



類似団体内順位  
16/52  
全国市町村平均  
114,142  
福岡県市町村平均  
106,367



類似団体内順位  
51/52  
全国市平均  
98.4  
全国町村平均  
94.6



類似団体内順位  
18/52  
全国市町村平均  
7.46  
福岡県市町村平均  
6.22

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし 人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

## 分析欄

**財政力指数:** 人口の減少や全国平均を上回る高齢化率に加え、基盤産業である農業の不振により、財政基盤が弱く、類似団体平均を下回っている。合併後は行政の効率化に努めるとともに、活力あるまちづくりに取り組み、財政の健全化を図る。

**経常収支比率:** 昨年度、老人保健特別会計への繰出金の大幅な増(127,029千円の増)によって数値が悪化していたが、今年度その分が解消していることなどから、数値が2.4%改善している。しかし、依然として類似団体内平均値を上回っていることから、今後も引き続き経常経費の削減に努める必要がある。

**ラスパイレス指数:** 類似団体平均を上回っており、特別職の給与削減や地域手当・管理職手当の削減により一層の給与の適正化に努める。

**実質公債費比率:** 過去からの起債抑制策により類似団体平均を下回っているが、臨時財政対策債や上水道事業に伴う地方債の新規発行が見込まれるため、その他の起債をできるだけ抑制することにより引き続き水準を抑える。

**将来負担比率:** 類似団体平均値を下回っているほか、団体昨年度値からも改善している。好転要因としては地方債現在高、組合等負担見込額及び退職手当負担見込額の減などが挙げられる。今後も起債を抑制するほか義務的経費の削減など行財政改革を進め、財政の健全化を図る。

**人口千人当たり職員数:** 現在のところ類似団体平均を下回っているが、本町の地形的な条件により学校や保育所数が多く、施設職員数が多いと判断される。学校・保育所の統廃合計画を策定、実行中であり職員数もそれに伴い適正化を図る。

**人口1人当たり人件費・物件費等決算額:** 職員削減目標を達成するなど「新立花町行財政改革プラン」の実行により現在のところ類似団体平均を下回っているが、引き続き健全化に努める。

【※平成22年2月1日に八女市に編入合併】